

日ASEAN経済大臣会合での

日ASEANイノベーションネットワーク（AJIN）報告について

2018年9月7日
日本・東京商工会議所

1. 日 時 2018年8月30日（木）10：30～11：45
2. 場 所 シヤングリラホテルシンガポール アイランドボールルーム

3. 主な日本側出席者

世耕弘成 経済産業大臣

釜 和明 ASEAN・日本経済協議会 日本委員会 副会長（日商特別顧問・東商副会長・IHI相談役）

赤星 康 日本貿易振興機構（ジェトロ）副理事長

門脇恵一 ホーチミン日本商工会議所会頭（三菱商事）

4. 概 要

ASEAN・日本経済協議会日本委員会から釜和明副会長が出席し、同協議会による日ASEANイノベーションネットワーク（AJIN）の2018年の活動について報告を行った。



日ASEAN経済大臣会合でAJIN活動報告を行う釜副会長（一番手前左）

AJINは日本とASEANのビジネス界のコラボレーションを通じて、イノベーションを促進する活動として昨年スタート。日本商工会議所、ASEAN・日本経済協議会日本委員会が日本側の活動のとりまとめを行っている。

2018年はイノベーションを通じた「産業の高度化」と「社会的課題の解決」の2点に焦点を当て活動を実施した。

日本商工会議所では、ASEAN各国の経済団体と連携し、イノベーションをテーマにした企業間の意見交換・交流を実施。本年2月から5月にかけて、フィリピン、ベトナム、カンボジア、シンガポールの4か国の企業と計5回のセッションを実施し、合わせて約400人が参加した。現在、他のASEAN諸国とも開催に向けた調整を行っている。

活動を通じて、日ASEANのイノベーション連携推進について、双方の参加企業から挙げられた主なポイントは次のとおり。

期待される分野

- ・産業の高度化……農業のハイテク活用、ITによる裾野産業の連結、電子商取引を支えるロジスティックス
- ・社会的課題解決…スマートグリッド、スマートモビリティ、スマートヘルスケア

活用できる資源

- ・ASEAN……若くて豊富な人材、エネルギッシュな起業家
- ・日本側……高度な製造・エンジニアリング技術、長期的視点に立つ人材育成・企業経営 など

課題・障壁

- ・海外直接投資と優秀な人材の自由な移動を促進するためのさらなる規制緩和
- ・長期的視点での産業政策や中小企業支援金融制度の整備 など

この活動は2019年度も継続し、イノベーションを通じて事業で成果を挙げている日本とASEANのビジネスリーダーが東京に集まり、意見交換・交流を行う会合の開催を検討している。釜副会長からは、各国の経済大臣に対し、これらの民間企業の声を今後の政策に反映していただくべく、引き続きの支援をお願いした。



AJIN活動報告を行うジェトロ赤星副理事長（一番手前右） 世耕経済産業大臣（中央）

続いて、日本貿易振興機構（ジェトロ）の赤星康副理事長がAJINの活動として取り組んだ企業のIoTに関する意識調査やビジネスマッチング、新産業創造に向けた実証事業につき報告。

ジェトロの活動

- ・各国で主催・共催したマッチング活動を通じてスタートアップ事業者を支援
- ・ASEAN諸国の持続可能な経済開発に向けて国連開発計画（UNDP）と協力覚書を締結し、6月にバンコクでスマートシティーセミナーを開催
- ・企業のIoTに関する意識調査を実施し、中小企業を含むASEAN企業がデジタル技術を事業に活かせる環境を整備する基礎データを収集
- ・上記調査の結果を具体的な政策提言に反映すべく、ASEAN首脳への民間諮問

機関であるASEAN-BACとイノベーション・ワーキンググループを設置

- ・日アセアン経済産業協力委員会（AMEICC）との協力の下、日ASEAN企業がイノベーションを推進する上で直面する課題抽出・事例共有を目的とした18件の実証事業を実施

上記活動に基づく提言

- ・越境情報移転の自由原則に関する明確なルールの必要性、個人情報に関する定義と扱いに関するガイドラインの合意は急務
- ・革新的な技術を地域内の幅広い産業分野に展開可能にするため、サービス産業の自由化も急がれる

ASEAN日本人商工会議所連合会（FJCCIA）からはホーチミン日本商工会議所の門脇恵一会頭が参加し、7月に実施した「FJCCIAとミンASEAN事務総長との対話」について報告した。

報告を受け、世耕経済産業大臣より「2年前にこの場で私から提案したAJINがこのように民間企業同士の対話を経て提言につながってきていることを大変うれしく思う」とのコメントがあり、シンガポールのチャン・チュンシン貿易産業大臣をはじめ各国大臣からは「ASEANと日本のビジネス界の交流を通じてイノベーション創出に資するAJIN活動に感謝している。引き続き積極的に取り組んでもらいたい」旨の発言があった。

[本件担当] 日本・東京商工会議所 国際部（内7647）